

基本データ

日時：2019/03/24 11:30-17:30

場所：大阪大学 豊中キャンパス 学生会館

運営体制：

職員 0 名 | 学生委員45名 | アドバイザー 0 名

参加者数：124組



目的/概要

卒業生が持つ、不要になったがまだ使える家具・家電を新入生や留学生に提供することで、廃棄物処理に伴う環境負荷を軽減させる。同時に双方の経済的な負担を軽減し新生活を応援する。また、実際のリユース体験を通して環境に対する意識を持ち、環境活動の参加のハードルを下げることで日常レベルでの環境活動を行うきっかけにしよう。

01 卒業生と新入生（留学生） 双方の新生活を応援

年度末の経済的な負担を軽減

開催時期である年度末は、新入生にとっては新生活に必要なとなる家具・家電を揃えなくてはならない時期であり、卒業生にとっては不要になった家具・家電を処分しなくてはならない時期です。この取り組みはそういったことにかかる費用を抑える役割を果たします。また、留学生にも対応しているところもポイント◎英語翻訳した配布物があったり英語での対応マニュアルを作成していたりと、幅広い立場の方に参加してもらう工夫が印象的でした。

Reuse Market 2019 Rules

Purpose of this Event

- ◆To give an opportunity to reuse items which are still usable (Resource Saving).
- ◆To reduce financial burdens of graduates, freshmen and inter-national students (Financial Support).
- ◆To let them think about environmental problems through this event (Environmental Enlightenment).

↑
リユースマーケット
会場の様子 →

02 時間を越えてつながる 想いのバトンがそこに

以前から毎年行われている取り組みだからこそ◎

マーケットに出されている家具・家電には提供者のメッセージがつけられています。それだけでも想いのつながりが感じられるのですが、中にはなんと以前のリユースマーケットで先輩から家具を譲ってもらい、ずっと大切にきて、今度はその家具を後輩に譲りたい、といったものが見られました。このように、たくさんの想いが時間を越えてマーケット会場にあふれていました！これぞ参加の連鎖と言えるでしょう。

提供者である先輩から後輩へのメッセージ（一部）

この つまみ を

獲得するあなたへ

先月このリユースマーケットで、つまみを譲ってもらった。下は大事にしよう。

楽しんでほしい。勉強頑張って一緒に頑張ろう。次は学生生活を楽しく過ごしてほしい。頑張って下さい。

この ドライヤー を

獲得するあなたへ

4年前にひりひりしを始めて、初日に買った思い出のものです。よかたら買って下さい。

03 持続可能な環境形成 の実現に向けて

ただのイベントとして終わらない工夫

さらに、この取り組みは廃棄物処理に伴う環境負荷を軽減させることにもつながっています。新入生に対しては「家具・家電が安く手に入るイベント」、卒業生に対しては「家具・家電を無料で処理できるイベント」として終わるのではなく、配布物に企画目的や普段の生活における環境活動を促進するコメントを載せたり、実際のリユース体験を通してたりして、日常的に環境に対する意識をもつきっかけを作ることができました◎

本企画の目的

- ◆まだ使える物品をリユースする機会を提供する（省資源化）。
- ◆卒業生および新入生・留学生の、新生活を始める際にかかる費用を軽減する（経済支援）。
- ◆この企画をきっかけに、環境問題について考えてもらう（環境意識の啓発）。

配布物の一部を紹介するぎー

阪大GIマスコットキャラクター ぎーちゃん

今日はリユースマーケットに参加していただきありがとうございます！この企画に参加したということは、親しみにくいと思われがちな「環境活動」を行ったことになります。この企画をきっかけに、普段の生活でもごみの分別などを通して「環境活動」を行って下さいね！

訪問者からひとこと

2月の『受験生相談会』に参加してくれていた受験生が、新入生としてリユースマーケットに参加し、学生委員との再会を喜ぶシーンがありました。それを見て、受験生・新入生・卒業生といった、様々な立場の学生に対して、その時期にあった取り組みを行っていることに強く感動しました！



関西北陸ブロック 学生事務局 [橋爪 遼太郎]

